

議会運営委員会（5月14日～16日）

災害時における議会運営・議員活動について

令和6年1月1日16時10分頃発生した「能登半島地震」において、当時の状況、災害時における議会運営・活動などについて、意見交換を行った。

石川県志賀町

震災後、仮設住宅で生活していた議員から、防災士も、地域の方とのコミュニケーションをとっていれば、避難所運営にもスムーズに溶け込みやすいとの意見があった。



仮設住宅



西荒屋小学校

石川県内灘町

震源地からは離れていたが、河北潟に近い砂丘地の周辺部は、液状化現象により被害が大きかった。行政と議会との被害状況の共有が今後の課題であると感じた。

肱川総合水防演習

令和7年5月18日(日)

大洲市若宮地先

五郎大橋上流にて

5月の水防月間に合わせて、肱川を流域で守る思いを次世代へつなぐため、平成30年7月豪雨により甚大な被害を受けた肱川で、「つなごう肱川プロジェクト」が、中野国交大臣出席のもと開催された。大洲市、伊予市、西予市、砥部町、内子町、愛媛県、国交省四国地方整備局が主催し、地元5市町の消防団ほか総勢約300名による水防工法や陸自・県警・消防による被災者救出訓練などが行われた。

※広田地区が肱川流域に入っているため、広田地区消防団が参加

